



消費税をなくす東京の会 第25回総会開く



10月26日「消費税をなくす東京の会」の第25回総会が開かれました。

総会は、常任世話人会の報告で「なくす会」は、創立以来25年間、会費のない個人参加の市民団体として、「あ

杵淵智子全国の会世話人が総会に参加、激励

総会には全国の会元事務局長の杵淵さんが全国の会を代表して東京の総会に参加、「軍拡財源づくり税率アップは許されない。国会を変えましょう」と訴えました。

不屈性と継続性を発揮して25年

アベノミクス崩壊の解散・総選挙

消費税10%増税先送りではなくキッパリ中止を！

増税戦犯の自民・公明・民主に痛打を！

アベノミクスの行きづまり

安倍首相は18日記者会見で21日衆院解散し、総選挙を12月2日公示、14日投票と表明しました。来年10月に予定していた消費税率10%増税を2017年4月に先送りして実施するとの発表。これは安倍政権の経済政策アベノミクスの失敗を自ら認めたものです。

庶民いじめの最悪の消費増税は先送りではなくキッパリ中止することが景気回復の唯一の道です。深刻な増税不況、国民の怒りと世論、私たちの粘りつよい運動で安倍内閣

増税戦犯に厳しい審判を！

の暴走政治を追い詰めてきました。消費税率を8%に引き上げた4月以降、国内総生産は2か月連続で後退。消費の大幅な落ち込みによって日本経済が悪循環に陥ってしまいました。消費増税の論拠も総崩れ。「社会保障のため」といながら、年金も医療も介護も子育てもきり捨ての連続でした。

緩やかなる経済を再生するとして「アベノミクス」は株高と円安を招き大企業や大資本家のふところを豊かにしただけで国民の所得を増やしてはいません。庶民は円安に増税が加わり消費者物価が上昇、労働者の実質賃金がマイナスイナス、格差を限りなく広げただけです。10%を先送りするだけでは暮らしも経済も破壊されるのは同じです。景気回復は、国民の懐を暖める経済政策と富裕層と大企業に自分の税負担で。総選挙は自・公・民の増税戦犯に厳しい審判を示しましょう。

草の根で頑張っています 宣伝・訪問・対話・署名・学習・パレードを

総会では草の根で様々に活動する様子が発言されました

●芝宮さん 年金者一揆をやりたい。年金納付を10年にするため消費税10%を人質に、卑劣なやり方だ。

●向井さん 大田六郷の会。民商以外の人でも苦しいはずと反対運動を。学習・宣伝・署名・議会請願で奮闘。

●今井さん 板橋で年間780筆、チラシ4329配布。4月1日総行動に60人。

●柿田さん 4月8%苦しくなったが夏過ぎから署名の反応が良くなってきた。社会保障のためというウソがわかってきた。

●佐藤さん 東京土建調布支部。13分会の税対部員で718名の会員拡大。赤字でも納税！、転嫁でない。

●堀口さん 季刊ニュース発行、毎月学習と宣、

年末募金へご協力を訴えます

連日の奮闘に心から敬意を表します。

安倍政権が国民の暮らしを犠牲にして「海外で戦争のできる国へ暴走する情勢」のもと、その財源づくりの消費増税は絶対許せません。私たちの消費税をなくす運動がますます重要になっています。

「東京の会」は全国の会が発行する「No消費税」の付録として東京の会報を皆様に支えられて料金を加算せず発行を続けてきました。「会費のない会、あるのは憲法違反の消費税なくせ！の情熱だけ」と頑張ってきました。諸侯約をしつとも活動を支える資金が必要になります。諸費用高騰のなか誠に心苦しいのですが年末募金へのご協力を心から訴えます。恐縮ですが振り込み用紙を同封させていただきます。よろしくお願いいたします。

2014年12月 消費税をなくす東京の会

振込先：三井住友新西口支店（普通）5276749
中央労働金庫田町支店 2936426
ゆうちょ銀行 記号10130 番号50070101
名義はいずれも「消費税をなくす東京の会」です



「NO消費税」読者と会員の拡大を 増税阻止のたたかいとなくす会の発展を！

第25回総会では、この4月に8%にされたけれど、経団連が望む毎年1%増税で19%へは阻止して来たこと、政、財、官、大手マスコミの異常なキャンペーンにも負けず17年間も増税を許さず、頑張ってきたことに確信をもって10%増税阻止へ全力を上げることを誓いました。

増税阻止へ「なくす会」の総力を発揮し、都民の怒りを総結集する運動を展開しましょう。

「消費税をなくす会」を強く大きく

- ・選挙の得票目標に見合う対話と署名を旺盛に展開しましょう。
- ・世論が決め手、大宣伝行動を。
- ・「なくす会」の会員を圧倒的に増やしましょう。
- ・3人寄れば「なくす会」、「地域に職場に網の目のように「会」を。
- ・休眠中の「会」の再開を。新しい活動家、若い後継者の育成を。
- ・パンフレットを活用し大・中・小の学習会を旺盛に展開しよう。
- ・「NO消費税」の購読者を増やしましょう。読者1000名を。
- ・世話人を増やし、草の根の活動を旺盛に展開しましょう。

★総会には、前事務局長で脳梗塞で倒れた力久博さんが元気な姿を見せ、大歓迎を受け、発言もされました。



10月24日 JR新宿駅西口 中央各界連の宣伝

中央各界連の宣伝に
東京の会も参加新宿駅西口



10月24日、JR巣鴨駅 消費税をなくす会の宣伝

恒例JR巣鴨駅宣伝
「消費税憲法変えれば戦争税」

10月24日JR巣鴨駅、とげぬき地蔵お参りの人たちに訴えました。「物価は上がる、年金は下がる。踏んだり蹴ったりだ」と怒りを込めて署名をしてゆきました。



10月23日 大泉学園の会パンフレット学習会

パンフレットで豆学習会
大泉学園の会

10月23日大泉学園の会ミニ学習会。新パンフレットで林事務局長がお話ししました。「10%増税なんて安倍さんは私たちの気持ちにわからない人」と怒りに。

第4回赤旗まつりに15万人

消費税なくす会の
テント百人の盛会

11月1、2、3日の赤旗まつり、3日間で15万人。1日のなくす会のテントで弁護士の八法亭みややっ子さんの憲法ばなし、雨の中100人の大盛況、笑いとお倍暴走への怒りを共有して明日からのたたかいの勇気をもらいました。全国のなくす会の仲間が次つぎと訪れ交流を深めました



消費税をなくす会テント憲法落語寄席

- ①、2010年9月から記録を取り始めたが、今月24日までに49ヶ月、約4年間の累計が、
 - ・参加人数のべ473人が参加。
 - ・最大の参加は2012年6月15日、年金者三多摩合同で45人参加、税と社会福祉の一体改革関連法。
 - ・年間参加人数は、11年91人、12年135人、13年140人と年々増えてきた。
- ②署名累計1778人分。
 - ・一回の最大署名数2013年3月24日、5団体14人で85筆（過去最高）。2013年12月24日、7団体21人で81筆。
 - ・年間署名集約数も11年375人分、12年431人分、13年549人分と増加してきた。年々

- ③ティッシュ配布数2827個（約3000個）
 - ・年間配布数も11年500個、12年700個、13年928個と増えてきている。
 - ・13年は、税と社会保障の一体

八王子なくす会の取り組みについて

八王子の会事務局長 野崎 清

改革反対、8%への増税反対で
通年、運動が盛りあがった。

②、振り返ってみると、1997年、村山・橋本内閣による消費税を5%への増税以来、13年

一般の市民も、税率8%になって、「重税感」を身にしみて感じるようになったようだ。

「10%になったらもう暮らしがゆけない」「物価が上がって、収入が減って、社会保険料は上

誰か一人かけても、中止しようかと思う状態だった。

「参加者を増やそうということ、2011年から、一週間前

間、増税を許さなかったが、野田内閣の「税と社会保障の一体改革」、自公民・3党合意による「消費税増税・社会保障切り捨て」の正体が明らかになり、急速に運動が盛り上がった。

がる。この上10%なんてとんでもない」と生活の厳しさを訴える人が急増。
・10月24日の宣伝では「頑張っ
てほしい」と「カンパ1000円」を寄せてくれた人もいた。

③、2009年頃までは、毎月「八王子のなくす会」のメンバー4〜5人だけで、細々と宣伝をやっていた。

の期待も強く、今までにない共同の機会も増え、大きな運動になると確信しています。

（10月26日の消費税をなくす東京の会総会の際、文書発言として提出されたものを了解していただいて掲載しました）

CHIHIRO CALENDAR
いわさきちひろカレンダー
世界中のこども みんなに
平和としあわせを

このいわさきちひろのねがいをこめて、いわさきちひろカレンダーは、手から手へ、心から心へ、日本中にひろがっています。

いわさきちひろ作品普及会